

Fresh Talk

～ フレッシュトーク ～



ホテル日の出岬

さわむら **澤村** なおき **直樹** さん



「これまで以上に町民の皆さんに愛されるホテルにしたいです」と話してくれたのは、昨年の8月からホテル日の出岬に勤務している澤村直樹さん。現在、澤村さんは、フロント業務のほか、在庫管理やレストランのサービス提供などを担当しています。ホテルで働くことと思っただけなのに、地元である雄武町内で仕事をしたいと考えていたときに、知人の紹介でホテルの工藤支配人とお話をする機会がありました。その際に、工藤支配人の柔軟な考え方を聞いて、自分の持っている考えと一致する部分があり、ここで働きたいと思ったことがきっかけです」と話してくれました。

工夫をして考えながら働くことができると、ささまざまな部署が協力し合い、一つのホテルを作っているのが面白いです」「上司をはじめ、皆さん尊敬できる人ばかりで、今の職場に入ることができて良かったと感じています。また、これからの目標として、ホテル日の出岬をこれまで以上に町民の皆さんに愛される場にしたいと考えています。目標に向け頑張っていきたいと思えますので、どうぞよろしくお願ひします」と澤村さんの仕事に対する熱意が感じられました。

最後に、趣味について聞いてみると「多趣味なので、野球やテニスなどの球技全般、音楽鑑賞や筋トレなどが好きですが、一番楽しいのは、家に帰って子どもたちと遊んでいるときですかね」と嬉しそうに話してくれました。

雄武町民憲章（町民の誓い）

雄武町民わたしたちは、オホーツクのきびしい自然を生かし、父祖・先人の労苦を感謝しながら、郷土愛にみちた町づくりと、ひとりひとりのしあわせのため、一すこやかに、なごやかに、まめやかに一 励まし合い、希望と自信をもって、生きがいある生活につとめ、たしかな未来につながる信条をかかげて、朝夕守りとおすことを誓い合います。

- 一、自然を生かし、住みよい環境をつくりま
- 一、きまりを守り、明るい社会をつくりま
- 一、ともに助け合い、楽しい職場をつくりま
- 一、元気に働き、豊かな家庭をつくりま
- 一、希望に生き、たくましい雄武町民となります。

昭和 46 年 3 月 19 日制定

◆編集後記

Editor's note

▼共栄小学校で行われた日本善行会表彰伝達式へ取材に伺いました。この表彰は、例年春と秋に明治神宮参集殿で表彰が行われているそうです。今年は、新型コロナウイルス感染症の影響で表彰伝達となりましたが、17年間の活動が認められての表彰となり、継続して行うことの大切さを感じました。（松井）

▼今月号のチラシに折り込まれていますが、6月18日(土)にロコ・ソラーレの藤澤五月選手の講演会が雄武町民センターで開催されます。入場にはチケットが必要ですが、入場料は無料となっておりますので、お誘い合わせのうえぜひご参加ください。（結城）